

児童相談所全国共通ダイヤルの運用開始について

保健だより

育児や子育てに悩んだ時、虐待を受けたと思われる子どもを見つけた時などに、ためらわずに児童相談所に電話していただけるよう、全国共通の番号から近くの児童相談所に電話が繋がる仕組みが、昨年10月より下記の通り運用開始されました。(詳細は厚生労働省ホームページにて)

このページに関するお問い合わせは

保健福祉課健康づくり係へ
☎56-2111 内線276・277

1. 共通ダイヤルの番号 ☎0570-064-000

2. 仕組み

全国共通ダイヤルに電話をかけると、発信された電話の市内局番等から当該地域を特定し、管轄する児童相談所に電話を転送します。(留萌管内は旭川児童相談所の管轄になります。)

【主な転送パターン】

- (1)固定電話から発信した場合で、発信された電話の市内局番等から児童相談所の管轄が
・特定できる場合 → そのまま管轄児童相談所へ転送します。
・特定できない場合 → ガイダンスに沿って、お住まいの地域を番号で入力してもらうことにより、管轄児童相談所へ転送します。
- (2)携帯電話から発信 → ガイダンスに沿って、お住まいの地域の郵便番号(7桁)を入力してもらうことにより、管轄児童相談所へ転送します。

3. 留意点

- ・PHSや一部のIP電話からはつながりません。
- ・プッシュ信号が出せない電話からは郵便番号等の入力できません。
- ・一部、本システムに未加入の地域があります。(未加入の場合は、児童相談所の電話番号がアナウンスされます。)

米国では65歳以上の半数以上の方が接種を受けています

肺炎球菌ワクチン予防接種 公費負担のご案内

肺炎は日本人の死因の第4位であり、死亡者の大半を高齢者が占めている病気です。肺炎の原因は肺炎球菌がもっとも多く、しかも重症になりやすいといわれています。

肺炎球菌の病気の予防には、肺炎球菌ワクチンが有効です。

1. 対象者：接種日において、65歳以上で小平町に住所がある方
※過去に接種したことがある方は受けることができません
2. 接種期間：通年実施します
3. 接種医療機関：小平町立小平診療所(月～金曜日 9時～11時)
小平町立鬼鹿診療所(月～金曜日 14時～14時半)
4. 接種費用：公費負担後自己負担額 3,500円(生活保護受給者のみ無料)
5. 接種方法：肺炎球菌ワクチンを、1回0.5ml 筋肉内または皮下に注射します
6. 申込方法：保健福祉課健康づくり係まで、電話または来庁にてお申込みください

